



## 深まる秋 ○○の秋

朝夕はすっかり涼しくなってきた今日この頃です。

この間までの猛暑がうそのように過ごしやすい気候になりました。スポーツの秋、読書の秋、芸術の秋、食欲の秋…など、昔からいろいろ言われますが、それだけ秋はどんなことにも集中して取り組むことができる季節だということなのではないかと思えます。9月にはその手始めとでもいうように「運動集会」がありました。今後も校外学習、学習発表会、校内作品展など、様々な行事や活動を予定しています。その中で、子供たち一人一人が目当てをもって活動し、自分らしさを発揮することができるように支援していきたいと思えます。



## 今年もサイエンスカーがやってきました!



9月8日(火)、富山県総合教育センターから今年もサイエンスカーに来ていただき、「理科の実験講座」を行いました。今年はゴムの力で動く「カップ虫」を作りました。ゴムの力のはたらきについては3年生で学習していましたが、今回のようにその力を利用してカタカタ動くおもちゃを作ったことは、どの子もあまり経験がなかったらしく、細かい作業に四苦八苦しながらも楽しみながらおもちゃを作ることができました。

サイエンスカーが学校に来て、私たちはカップ虫を作りました。カップ虫は作るのがかんたんそうに見えました。でも、作り始めるとだんだんむずかしくなってきました。と中で、最後まで作れるか不安になってきました。がんばってやっと最後まで作ることができました。動かしてみると、すごく速いスピードで回りました。わたしはうれしくなって、何回も動かして遊びました。

A. R

サイエンスカーの先生たちといっしょに工作をしました。簡単な作業だったけれど、むずかしい部分もありました。むずかしい部分や失敗しそうな部分は先生に教えてもらいながら作りました。まちがえそうなところも注意して作りました。完成したと思って動かしてみたけれど動かなかったのでくやしかったです。先生からは見本のものももらいました。その後自分で直してみたら動いたのでうれしかったです。

K. M



# 力を出し切った運動集会!!



コロナ禍の影響で、昨年までの運動会とは少し違った形で行われた今年の運動集会でしたが、子供たちは、これまで通りに100m走の自己記録の更新を目指して真剣に走ったり、新種目の加技走「集まれ、湧水っ子の森」や縦割り班種目の満水リレー「全集中・湧水の」を楽しんだりすることができました。また、当日朝のグラウンドの水抜き作業や、用具の出し入れそして進行役の委員会の仕事など、上学年として集会を支える立場でも、立派に活躍することができました。

「うわあ、きんちょうするな。」

わたしが一番ドキドキしたのはアナウンスでした。担当が2回もあったので、うまくできるかどうか心配でした。でも、1回やってみるとドキドキしなくなりました。わたしはどうしてだろうと思いました。

100m走でもドキドキしました。練習では大きな声で返事ができたので、本番でもがんばったら大きな声が出て、走っても組で1位になれたからうれしかったです。

N. K



運動集会では私たち青団が赤団に勝ちました。私が一番うれしかったのは赤団の友達が「おめでとう」と祝ってくれたことです。「どうして祝ってくれるの」と聞くと、「だって、Yさんは初めて1位になったんですよ」といってくれました。私は今までたくさん負けてきたけれど、相手の優勝を祝ったことはありませんでした。だから、もしも来年負けたら、今度は私が相手を祝ってあげようと思いました。

H. Y

## 10月1日は衣替え

日中はまだ暑いと感じる日もありますが、朝や夕方はずいぶん気温が低くなってきました。曇りや雨の日には肌寒く感じることもあります。寒暖の差が激しいときは体調を崩しやすくなります。また、汗をかいたままにしておくと、体を冷やしてしまいます。子供たちには気候や体調に合わせた服装で体温調節するよう声かけをしています。お家の方でも、長袖の服や生地の手厚めの上着など、季節に合った服を選ぶよう声かけをお願いします。

